

航空機産業のグローバル市場参入 支援セミナーを開催します

公益財団法人新潟市産業振興財団では、新潟地域の中小企業の皆さまが、航空機産業における将来に向けたビジネス戦略を検討するため、航空機産業におけるグローバル市場の概要や新造機製造マーケット、MRO などアフターマーケットのグローバルルール、参入のためのノウハウを学ぶためのセミナーを開催します。皆様の参加をお待ちしております。

【会場】 地域イノベーション推進センター セミナー室

(新潟市南区北田中 497-9)

【開催日時】

第1回 9月20日(水) 13時～15時

第2回 10月17日(火) //

第3回 11月22日(水) //

第4回 12月13日(水) //

第5回 1月17日(水) //

第6回 2月14日(水) //

※各回のテーマは裏面を参照ください。また、やむを得ず開催日時を変更する場合がございます。ご了承ください。

【参加費】 無料

【定員】 20名

【主催】 公益財団法人新潟市産業振興財団

◎参加申込書 **9/14** (木) 締切 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加をご希望の方は、必要事項をご記入のうえ E-mail 又は FAX にてお申し込みください。

(申込条件) ①新潟地域の中小企業の方 ②全6回すべてに参加できる方

会社名			
所在地			
TEL		E-mail	
参加者	【所属・役職】	【氏名】	
	【所属・役職】	【氏名】	

【セミナーの内容】

第1回「航空の魅力とグローバル市場の概要」

航空の現状と将来性、航空機の開発とアフターマーケット（MRO）の概要、産業に参加するキープレイヤーの紹介、飛行試験のビデオ紹介

第2回「航空のルール、認証体制の概要とグローバル市場における我が国の立ち位置」

航空のルールはどのように作られているか、グローバルルールとなっている米国のルールと認証体制の紹介、航空機の開発やアフターマーケットとルールの関連を紹介。また、それらを踏まえたグローバルにおける我が国の立ち位置を学ぶ

第3回「航空に使用できる製品、メーカーとしての市場参入」

航空に使用できる製品とはどのようなものか、エアラインに直接製品を販売できるメーカー（製造承認 Holder）とHolder に製品を供給するサプライヤーの役割と関係を紹介

第4回「OEM 部品と PMA 部品」

航空機の製造と MRO マーケットに製品を供給する OEM と MRO マーケットのみに製品を供する 3rd Party メーカー（PMA Holder）の違いと双方のマーケット戦略を紹介

第5回「修理と改造、修理改造事業者としての市場参入」

修理・改造とはどのようなものか、航空機、エンジン、装備品、部品の修理ビジネスの紹介

第6回「国内中小企業の航空市場参入事例」

ANA グループとの協業により航空市場に参入した国内メーカーの事例を紹介参入の条件、PMA Holder と国内メーカーとの関係、見積もりから製品の納品までの流れ等を説明

【講師略歴】

全日空商事株式会社

アビエーション事業部プロジェクトディレクター 渡辺 進 氏

2012年、ANAを退職され、全日空商事(株)に入社。ANAでは、整備本部の技術部門に長年従事され、主に航空機システムエンジニアリング、技術開発を担当。主要不具合防止のため、国内中小企業と協業して改良型部品を開発し、米国や日本の認証を多数取得。長年にわたる欧米メーカーやMRO会社との業務を通じ、グローバルルールやMROの状況を学び、特に米国のメーカー、MRO会社、FAA、DERと広範なネットワークを持つ。航空輸送技術センターや日本航空宇宙工業会等の委員を歴任。国内ルールの整備や航空産業の裾野拡大のための提言を行っている。

【お申込み、お問い合わせ先】 公益財団法人新潟市産業振興財団（担当 五十嵐、島津）

TEL : 025-226-1689 FAX:025-228-2277

[E-mail] k01.igarashi@city.niigata.lg.jp